



#### 【医師より】

インフルエンザはA型が少なくなりましたが、B型が増加しています。その他溶連菌感染症や嘔吐下痢症などの感染症も流行中です。

#### 【看護師より】

今月号でも先月号と同様にやけどの事例と予防策についてご紹介したいと思います。

#### ▼事例と予防策

##### 【事例①】

テーブルに置いた電気ケトルのコードを子どもが引っ張ったためケトルが転倒し、こぼれたお湯を浴び、子どもが手、指、腕から背中にかけてⅡ度のやけどを負った。(1歳)



##### 【事例②】

テーブルの上のカップ麺に手を伸ばして倒し、顔面にやけどを負った。(1歳8か月)

##### 【事例③】

グリルで魚を焼いていたところ、子どもがつかまり立ちをして高温になったグリルに手をついたため、手のひらにやけどを負った。(10か月)



##### 【事例④】

アイロンを使用した後、10分経っていたがまだ熱く、少し目を離れたすきに子どもが触ってしまった。



##### 【事例⑤】

使用後のヘアアイロンを浴室のドアのタオル掛けに吊るしていたところ、子どもの手にあたってやけどを負った。ヘアアイロンは180℃で使用後、電源を切ってから5分以内であった。左手背に水疱を認めていた。(年齢不明)

#### 【 予 防 策 】

- 高温の飲み物などを机に置くときは 小さい子どもの手が届かないように中央に置く。



- 炊飯器、電気ケトル、電気ポットなど高温の蒸気が出る製品は、子どもの手が触れない場所で使用する。
- 子どもを抱いたまま、高温の飲み物を飲んだり食べたりしない。
- 電気ケトルやポットは倒れても中身がこぼれない製品を選ぶ。コードも含め子どもの手の届かない場所に設置する。
- グリルの使用中は子どもを近づけないようにし、グリル使用後も十分に冷めるまで子どもを近づけないようにする。
- 床に置くタイプの暖房器具(ストーブなど)は、子どもの手が届かないよう安全柵などで囲む。
- アイロンやヘアアイロンを使用する際は子どもを近づけないようにし、使用後はコードを含めて、子どもの手の届かないところに置き、なるべく早く片付ける。

※子どもの心身の発達の変化を踏まえて、家中でのやけど事故の危険性を点検しましょう！

参考：こども家庭庁、政府広報オンライン  
独立行政法人国民生活センター  
なついでキッズとやけどのクリニック



#### 【受付より】

受診時には診察券、マイナ保険証(または資格確認証)、こども医療費受給者証をご提示下さい。



#### 【今月の土曜日午後担当医師】

2月						2026
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7 木下
8	9	10	11	12	13	14 森
15	16	17	18	19	20	21 木下
22	23	24	25	26	27	28 木下
1	2	3	4	5	6	7

もり小児科

休診日

木下終日不在

☎734-0005 広島市南区翠2丁目27-30 TEL 251-1717 FAX 251-1705



<http://mori-ped.jp/index.html>

もり小児科 広島 で検索すると出ます

過去のみどりまちキッズもご覧いただけます

病児保育室『みどりキッズ』(広島市病児・病後児保育事業委託施設)TEL 251-1787 FAX 255-3753